

名古屋大学全学技術センター 分析・物質技術支援室

生命情報解析技術グループ

(鶴舞キャンパス)

技術支援の業務内容

主に、医学系研究科設置の共用機器室において、研究・診断・教育を支援するために、以下の業務を行う。

1. 顕微鏡用組織標本作製（受託）
2. 共用研究機器の管理および利用者への技術支援・指導・相談
3. 人体解剖介助（病理解剖・法医学解剖）
4. その他上記業務に付随すること

勤務場所

- 名古屋大学
鶴舞キャンパス

名古屋大学病院

名古屋大学医学部

名古屋大学大学院
医学系研究科

JR鶴舞駅から徒歩3分

市営地下鉄鶴舞駅から徒歩8分

名古屋市昭和区鶴舞町65番地



鶴舞キャンパスの技術職員

技術職員数 18名

分析・物質技術支援室
生命情報解析技術グループ 6名

生物・生体技術支援室
室長 1名
生体機能解析技術グループ 7名
実験動物技術グループ 4名



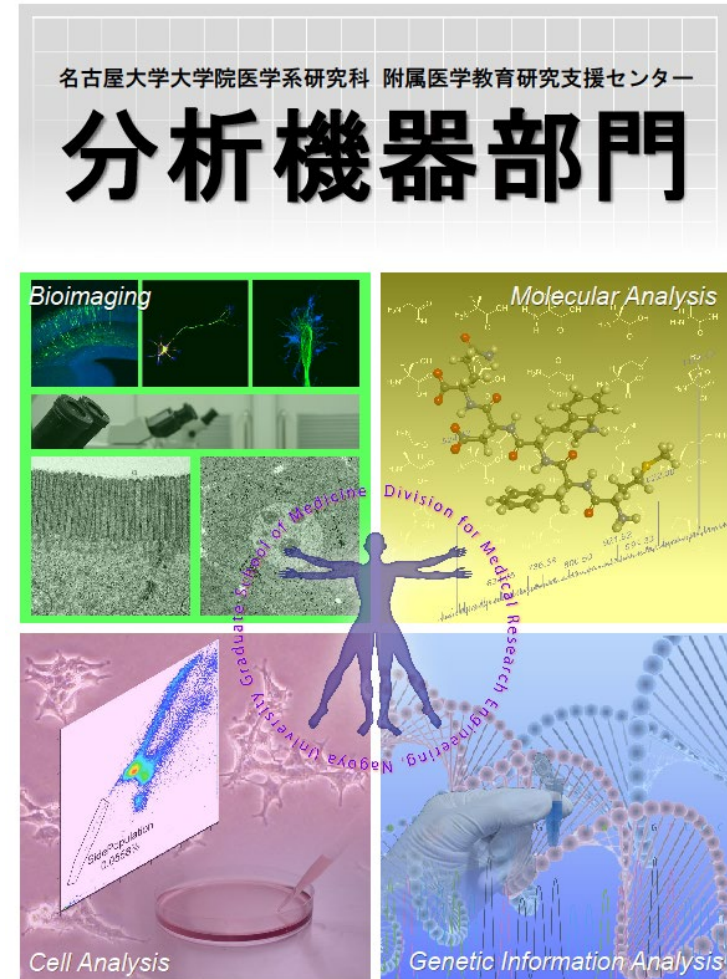
鶴舞キャンパスの共用機器室

技術職員 7名
技術員、技術補佐員(限定職員等) 4名

- バイオイメージング研究室 6名 +1名(今回募集)
 - 電子顕微鏡分野担当 1名
 - 光学顕微鏡分野担当 2名
 - 標本作製分野担当 3名 +1名(今回募集)
- 分子構造解析研究室 1名
- 細胞機能解析研究室 2名(兼任1名)
- 遺伝情報解析研究室 1名
- 部門事務担当 1名

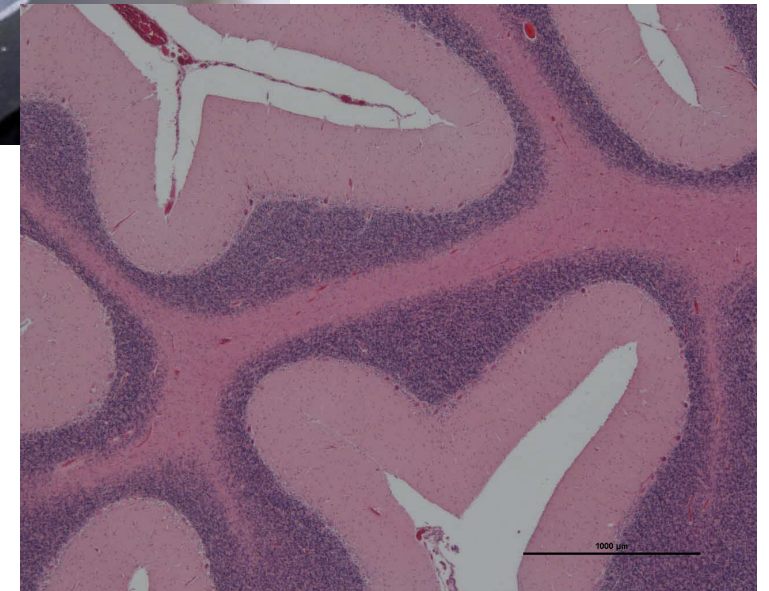
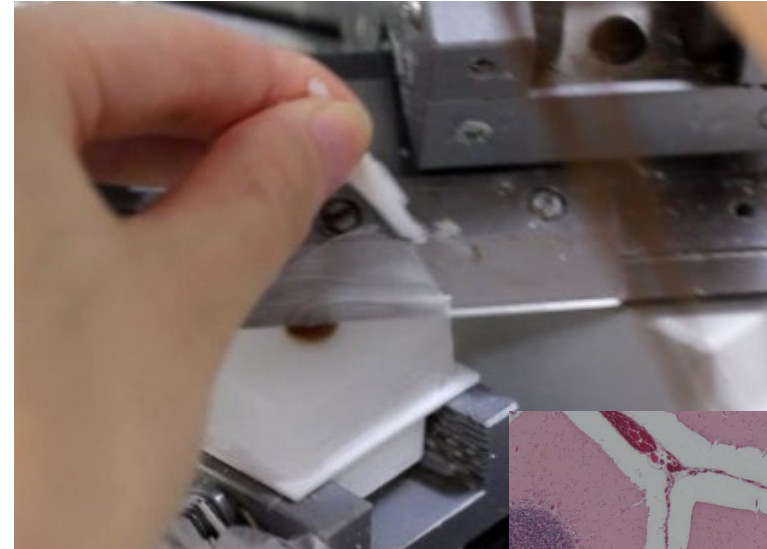
詳細はホームページをご参照ください

<https://www.med.nagoya-u.ac.jp/kiki/>



業務内容① 光顕用組織標本作製

- 人体や動物の組織を薄切して光学顕微鏡で観察できる標本を作成
- 医師や研究者から依頼を受け、光顕用組織標本作製
- 技術職員1名と技術員1名、技術補助員1名とともに業務を行う
- 経験者歓迎
- 未経験者も先輩技師より丁寧に技術継承を行います



組織光顕標本作製の受託例

2024.7

パラフィン標本作製受託のご案内

分析機器部門光顕試料作製室（臨床研究中核病院支援研究室）では、東海国立大学機構設備・機器共用システム利用者を対象に、パラフィン標本作製や免疫染色の受託を行っています。詳細はご相談ください。

[分析機器部門HPから 標本作製依頼書・染色依頼書をダウンロード](#)

依頼書に必要事項を記入後メールに添付し、
件名に必ず「**標本作製依頼**」と入力して、下記アドレスまでお送り下さい。

E-mail : kiki.micro@med.nagoya-u.ac.jp

◆料金表 ～2020.10.1より一部改定～

項目	単位	利用料	
		特定部内	機構内
ティッシュプロセッサ 利用料	1件	¥3,600	
ブロック作製基本料金	基本料金 (ブロック1個含む)	¥1,400	¥1,600

2024.7

Xenium Analyzer 受託のご案内

分析機器部門光顕試料作製室（臨床研究中核病院支援研究室）では、Xenium Analyzerの受託を行っています。

標本作製から装置での解析までの全作業工程を光顕試料作製室のスタッフが行います。

2024年1月に導入後、複数件の実績がございます。



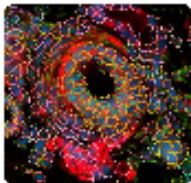
Xenium Analyzerの紹介

XeniumはFFPE組織または新鮮凍結組織を対象に、数百種のRNAターゲットの細胞内プロファイリングを行うことができ、同一切片上で組織内の細胞種類と遺伝子の位置情報の解析が可能です。

シングルセル解析の結果を活用して研究者独自の高感度、高特異性のプローブをカスタマイズして解析できます。

5000遺伝子を検出可能なパネルプローブも利用可能です。

<https://www.10xgenomics.com/jp/platforms/xenium>



10x Genomicsより提供

◆利用料金、受託料金

項目	単位	利用料
----	----	-----

業務内容② 共用研究機器の管理と技術支援

- 共用機器室の設置機器の管理と利用者への技術支援、指導、相談対応。
- 主に、光顕用組織標本作製に使用する機器を担当します。





業務内容③ 人体解剖介助(病理解剖・法医解剖)

- 病理解剖は、病気の原因や進行を調べるために行われる解剖。通常、患者が亡くなった後にその死因を調査するために行われる。
- 法医解剖は、犯罪や事故、突然死などの不審死の場合に行われる解剖。死因を明確にするために法医学的な視点から行われる。
- 技術職員は、医師の指示のもとで解剖を補佐する。

業務内容③ 人体解剖介助(病理解剖・法理解剖)

- 4名の技術職員で病理解剖と法理解剖の介助を担当する。
- ローテーション制。今回の増員で5名体制。
- 医療系の資格(臨床検査技師・医学系学会認定資格等)を取得されている方が望ましい
- 解剖介助を担当している技術職員の活躍が、以下で分かりやすく紹介されています。
https://www.tech.thers.ac.jp/users_voice/user_interview04/

ご興味のある方の多数の応募を お待ちしております

詳細な業務内容の説明や施設見学を希望される方は、
下記までご連絡下さい。

名古屋大学全学技術センター 田中

連絡先: 052-744-2399, mtanaka@med.nagoya-u.ac.jp

配属先URL: <https://www.med.nagoya-u.ac.jp/kiki/>